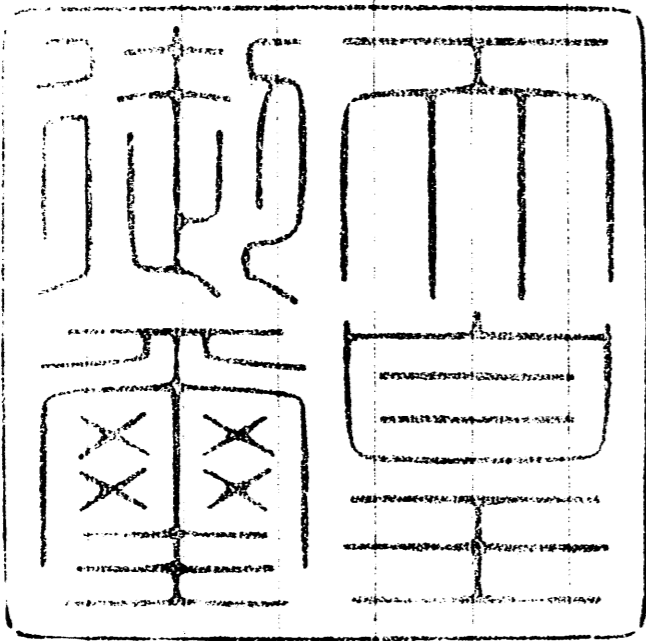


勅令第二百六十四號

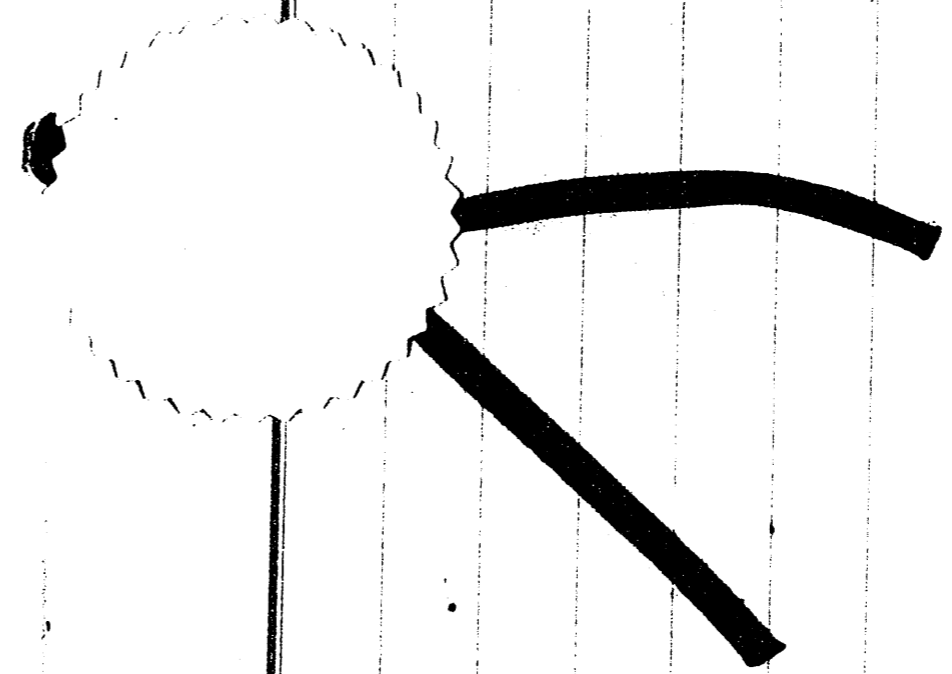
朕陸軍補充令中改正ノ件ヲ裁可シ茲ニ
之ヲ公布セシム

裕仁



昭和十年九月十一日

内閣總理大臣 岡田 啓介
陸軍大臣 川島 義之



勅令第二百六十四號

陸軍補充令申左ノ通改正ス

第十六條第一項中「陸軍工科學校」ノ下ニ「、航空技術ニ從事スル航空兵科ノ者ニ在リテハ陸軍航空技術學校」ヲ加ヘ同條第二項中「又ハ陸軍工科學校」ヲ「、陸軍工科學校又ハ陸軍航空技術學校」ニ改メ

第五十二條ニ左ノ一項ヲ加フ

飛行機操縦ニ従事スル航空兵科士官ノ補給第一號ニ屬スル者ノ外操縦候補生ニシテ少尉ニ任シタル者格ニ付テハ若クハ一等ノヲ補充ス

第六十二條ニ左ノ一項ヲ加フ

第六十二條ノ七 操縦候補生ハ左ノ邊ガニ資格ヲ具ヘ操縦候補生

クルコトヲ志願スル者ノ中人格成績並ニ優秀且家庭良好ニシテ
陸軍大臣ノ定ムル銓衡ニ合格シタル者ヲ以テ之ニ充ツ

一 飛行機操縦ニ従事スベキ豫備役及後備役ノ士官又ハ下士官
クルノ希望ヲ有スル者

二 派遣將校（昭和十年勅令第**二百六十七**號ニ依リ派遣シタル將校
ヲ謂フ以下之ニ同シ）ノ行フ飛行機操縦ノ檢定ニ合格シタル
者又ハ飛行機操縦士免狀ヲ有スル者

三 第六十二條ノ三第一項第一號ニ掲グル學校ヲ卒業シ且當該
學校ニ於テ附屬將校ノ行フ教練ノ檢定（第五十三條第一項第
三號ノ檢定ヲ謂フ）ニ合格シタル者

四 年齢二十八歳未満ノ者
前項第四號ニ規定スル年齢ハ採用スル年ノ三月三十一日ニ於ケ

ル年齢トシテ

飛行機操縦ノ檢定ニ關シテ前項ハ陸軍大臣ニテ定ム

第六十二條ノ六 操縦候補生ノ修業期間ハ其ノ營地ヨリ起算
シ一年ニ滿スルコトトス

前項ノ修業期間ノ起算又ハ軍令ノ際ニ於テ他必置キル場合ニ於テ
ハ陸軍大臣ニテ定ムルモノトシ之ニ短縮スルコトヲ得

第六十二條ノ九 操縦候補生ニ對シテハ入營後百二十日ノ訓練
ノ期ニ滿シテ百二十日ニ後上級兵士階級ニ進ム後候補生ニ對シテハ後

ノ訓練ニシテ更に百二十日ノ後候補生ノ訓練ニシテ更に百二十日ノ後
曹長ノ階級ニ進ム時ニ至リ習士官ニ命ジテ

第六十二條ノ十 日本士官ニ命ジテ操縦候補生ヲ檢定シ
テ之ヲ可否ノ點檢會ニ於テ之ニ充テ

内 閣

前項ノ銓衡會議ノ一機ニ基キテ第十條ノ例ニ依リ
第一節ノ銓衡會議ニ於テ解決セシメレク者ハ航空兵科ノ少尉ニ
任セラルルノ資格ヲ具フルモノトス

第六十二條ノ十一 第五十五條乃至第五十七條ヲ第六十二條ノ五
ノ規定ハ操縦艇補生ニ之ヲ準甲ス

第六十四條第五號ニ左ノ如ク改ム

五 航空兵ニ在リテハ天津陸軍飛行學校ニ於テ下士官候補
者除テハ濱松陸軍飛行學校ニ於テ下士官候補者除テ課程ヲ
修了シタル者又ハ所屬部隊ニ於テ下士官タルニ必要ナル學術
ヲ習得シタル者

第六十五條第一項中「(航空兵科ノ者ヲ除ク)」ヲ「(航空兵科
ノ者ニシテ所屬部隊ニ於テ下士官タルニ必要ナル學術ヲ習得スル

キモノヲ除ク)」ト改メ「一年」ノ下ニ「(航空兵科ノ者ニ
シテ前條第五號ノ下士官候補者除テ課程ヲ修了シタル者ニ在リテ
ハ前條ノ如ク)」ト加フ

第六十條中「要澤陸軍飛行學校生徒」ニ「群谷陸軍飛行學校操
縦生徒又ハ陸軍航空技術學校生徒」ト改メ

第六十條第二號及第六十二條第二號中「兵」ヲ「各兵科上等兵」
ト改メ

第七十一條第一項中「(陸軍航空技術學校生徒)」ト改メ
第七十條 現役蹄鐵工長ハ左ノ如クニ在リ得ルモノトシテ

一 蹄鐵工長候補者ニ在リ得ルモノトシテ、陸軍航空技術學校ニ於テ
操縦工長候補者ニ在リ得ルモノトシテ、陸軍航空技術學校ニ於テ

一 陸軍航空技術學校ニ在リ得ルモノトシテ、陸軍航空技術學校ニ於テ

内 閣

命ゼラン又ハ現役期間満ル日迄在待シテ豫備役ニシテ退營
後二年以内ニ現役歸鐵工長ヲ志願スル者

三 豫備役又ハ後備役ノ歸鐵工長ニシテ現役滿期後二年以内ニ

現役ヲ志願スル者

第七十七條第一項中「十月」ヲ「十一月」ニ改メ

第八十條第一項第四號中「筆架免狀」自由氣球操縦士免狀ヲ除ク

ノ旨有ス」ヲ「浮遊將校ノ行フ飛行機操縦ノ檢定（第六十二條

ノ七第一項第二號ノ檢定ヲ謂フ）ニ合格スルノ飛行機操縦士免狀

ヲ有スル」ニ改メ同項ニ左ノ一號ヲ加フ

七 操縦候補生ニシテ銚衝命試ニ於テ可決セラレサシ者ノ口

下士官ニシテ改メ認メタル者

第八十一條中「又ハ第二號」ヲ「一、第二號又ハ第十號」ニ改メ同

條ニ左ノ一項ヲ加フ

前條第一項第七號ニ該條ニシテ豫備役下士官ヲ補充スル
場合ニ於テ、現行ノ各條ノ軍費ニシテ

第六十三條 第六十條第一項第四號ニ改定スル者ニシテ現役下

士官ヲ補充スル場合ニ於テハ年當額十員以下ノ下士官候補者トシテ

飛行機又ハ浮遊飛行機校ニ於テ下士官トシテ現役ニシテ教育ヲ行

ハル、又其ノ年勤金總額百五十圓以下ノ陸軍飛行學校ニ於テ所

在ノ教育ニ終ラセタル者ハ此ノ限ニ在リ

前條ノ下士官候補者ハ入營ニシテ其ノ少ニシテ現役ニ與ヘ

同ノ訓練ヲ受ケ得ルノ旨有ス

第六十條第一項第四號ニ該條ニシテ豫備役下士官ヲ補充ス

ル場合ニ於テハ現行ノ各條ノ軍費ニシテ一陸軍飛行機又ハ浮遊飛行

ア

第八十三條ノ二、第七十八條ノ規定ハ前條ノ下士官候補者ニ之ヲ
適用ス

第八十六條ノ左ノ一項ヲ削テ

前項ノ規定スル年齢ハ採用スル年ノ十二月一日ニ於テ八年齡ニ
シ

第九十二條第一項第二號中「陸軍工務學校、」ノ下ニ「陸軍航空
技術學校、」ヲ加テ

第九十七條第一項第七號ヲ左ノ如ク改メ

七、熊谷陸軍飛行學校投繯ニ付、シテ前々一年以上學校ニ在テ
修業シタル者又ハ陸軍航空技術學校其ノ生徒ニシテ前々一年
六月以上學校ニ在テ修業シタル者

第九十五條第一項第二號中「陸軍陸軍飛行學校生徒」ヲ「熊谷陸
軍飛行學校投繯生徒、陸軍航空技術學校員外生徒」ニ改メ同項第
五號ヲ左ノ如ク改メ

五、候補候補生

第九十九條、第九十七條及第九十八條第一項ニ里定ナル下
士官候補者

第九十六條中「任官ニ資スル者」ノ下ニ「(候補候補生ニ在、ハ
陸軍期間ニ滿テシテ)」ヲ加テ

第九十七條第一項中「下士官候補生」ヲ、「候補候補生等(候補候
補生)ニ改メ

附 則

本令ハ公布スルニシテ其ノ施行期日ハ公布ノ日ヨリ一月後ニ至ルニ至ラズ

十三條及第五十三條ノ一、改正規定並ニ第五十五條第一項第六號ノ改正規定中第八十三條第一項ニ規定ナル少士官候補者ニ限ラレ
部令ハ昭和十年十二月一日ヨリ之ヲ施行ス

第六十七條、第九十七條第一項第十號及第一百五條第一項第二號
ノ改正規定中熊谷陸軍飛行學校操縦生徒トアルハ昭和十年十一月
三十日迄ハ之ヲ所澤陸軍飛行學校操縦生徒トス

本令ノ適用ニ付テハ所澤陸軍飛行學校操縦生徒又ハ陸軍技術
ノ課程ヲ修メタリ者ハ之ヲ熊谷陸軍飛行學校操縦生徒又ハ陸軍
航空技術學校技術生徒ノ課程ヲ修メタル者ト看做ス